

TANGO

丹後普及センターだより

発行 平成20年8月

〒627-8570

京都府京丹後市峰山町丹波855
京都府峰山総合庁舎内

京都府丹後農業改良普及センター

電話 0772-62-4308

FAX 0772-62-5894

<http://www.pref.kyoto.jp/tango/no-tango-nokai/index.html>

e-mail: tanshin-no-tango-nokai@pref.kyoto.lg.jp

第9号



茶の苗木づくり (挿し木)



茶の苗木植え付け



茶業経営の講義



国営開発農地の茶園



乗用式摘採機



製造研修 (精揉工程)



今年の入札販売会 (全農茶市場)

丹後の茶 期待がくらむ

平成16年に国営開発農地に茶が植えられて4年が経過し、現在茶園面積は約40haまで拡大しました。

今年の5月には初めての茶が摘採され、全農京都茶市場に初上場されました。入札販売会に参加した茶商の評判は上々で、今後の「丹後茶」に期待が持てるものとなりました。

今後は宇治茶の新しい産地として高品質生産に向けた技術確立と製茶工場の建設・運営への支援を行い、茶業が丹後地域の基幹作物として定着するよう取組んでいきます。

～ 知ろう、守ろう、考えよう、みんなの人権 ～

丹後産コシヒカリの 品質向上に向けた 新たな取組み



推進体制

丹後地域は、従来から品質に優れ食味の良いコシヒカリの産地として、広く知られています。この良質なコシヒカリを育む気候・風土は丹後地域の財産です。これを最大限に生かせる生産技術を実践に生産者のみなさんに伝え実践していただくことを目的に、各市町・農協で構成する丹後米改良協会を母体に産地づくりが推進されています。

登熟期の高温による品質の低下、カメムシによる斑点米の増加など、丹後コシヒカリをめぐる新たな技術面の課題もでてきています。丹後米改良協会では、これらの改善技術の検討・普及や適期作業の呼びかけを行うとともに普及センターも、丹後米改良協会と連携を深めながら実証田の設置、青空教室や携帯メールの発信によりコシヒカリ栽培の技術向上を支援しています。

19年度の成果

19年度には長年の地道な活動がみのり、平成13年に26%であった一等米比率も80%を超え、さらには、日本穀物検定協会が開催する食味官能試験により検定する全国食味ランキングにおいて、西日本で唯一、最高評価の「特A」を受けることができました。

しかし、産地として「特A」の評価を受けながらも、栽培される地域、ほ場により一等米比率や出荷量にばらつきがみられることは否めません。マスコミや消費拡大宣伝等により丹後コシヒカリが「特A」を受けたことは消費者に十分浸透しましたが、できる限りそのばらつきを少なくし、消費者がいつでも手に入りやすくなり、食べていただいて「やっぱり、丹後のお米は美味しい。」と実感してもらえるよう、産地評価の向上を普及センターは目指しています。



20年度の活動

良食味に関する技術は、個人の経験と勘によるところが大きく、広く生産者への技術として確立されていないことから、丹後米改良協会が開催する良食味米共励会でこれまでから上位に入賞されている生産者の皆さんや丹後農業研究所をはじめとする関係機関と一緒に、良食味米の理想的な生育のかたちを追求しています。生育診断（草丈、莖数、葉色）に基づく籾数、白米粗タンパク質含有量の予測システムを活用し、その実現に向けての技術普及を最終的な目標に、普及センターは取組みを進めています。

野木さん環境保全型農業推進 コンクールで農林水産大臣賞を受賞

京丹後市丹後町「タケチャンファーム」野木武さんが標記コンクールで京都府内からは初めての農林水産大臣賞を受賞されました。受賞に当たっては資源循環に配慮した環境にやさしい取組みなどが評価されたものです。

野木さんは、カニ殻などの地域資源利用を始め、使用済みてんぷら油の燃料利用、小型風力発電施設の設置や環境NPO法人への参加など幅広い取組みをされており、水稻栽培では農薬を慣行の2割程度まで減らした栽培方法も実施されています。今後とも循環型農業の実現に向け、環境への配慮や消費者に対する安心・安全な食品供給を進められる決意です。



浅水代かき実演会

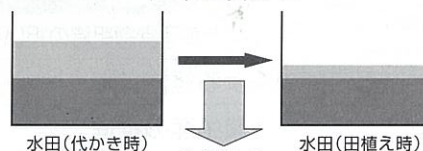
阿蘇海環境づくり協働会議主催による「浅水代かき実演会」が、5月8日与謝野町で実施されました。

普及センターは天橋立の内海「阿蘇海」の富栄養化の問題と、阿蘇海に流れ込む野田川の水質改善のために農業分野で可能な取組みとして、チッソ、リン等の原因物質の流出防止のための浅水代かきや、止水管理による除草剤の効果的利用について説明し、環境にやさしい農業の啓発を図りました。



←田面が70%程度露出するぐらいの浅水で代かきをし、田植え前の強制落水をしないことが、本技術の特徴です。

通常の代かき



この中にチッソ(N)やリン(P)が含まれています

丹後地域の動き

地域の特徴をいかした元気な集落をめざして

～平成20年度より「ふるさと共援活動支援事業」が
取組まれます～

丹後の山間部にはおいしい水や空気、棚田の風景、古民家、農地など自然環境や豊富な地域資源があります。しかし、過疎化・少子高齢化が進む中で集落の活動が弱まりつつある地区もあります。

このため、京都府では本年から集落の不安な部分を解消したり、地域資源を活かした取組みを進めるために「ふるさと共援組織」を集落と共援者である大学やNPO等と設立し、集落の活性化をめざします。

丹後地域からは、京丹後市(3カ所)、宮津市(2カ所)で取組みが計画され、京丹後市久美浜町甲坂・京丹後市丹後町上山地区では、去る6月30日に府内初の「ふるさと共援組織」との協定調印式が開催され、事業がスタートしました。

普及センターでは、ふるさと共援組織や関係機関等と連携し集落の課題や地域価値を洗い出し、再生計画づくりから実行までの取組みを支援していきます。

京野菜栽培希望者現地栽培研修会

～参加者募集中～

普及センターの京野菜プロジェクトチームでは、新規に京野菜(みず菜、九条ねぎ、伏見甘長とうがらし、紫ずきん、えびいも等)を栽培する希望者等(興味のある方も含む)を対象に、丹後管内の実際の栽培現場で現地栽培講習会を開催します。

この研修会は、本年度4回シリーズで実施しています。参加を希望される方は当センターにお問い合わせ下さい。

《次回実施予定》

- ★実施予定時期：8月下旬頃(午後2時間程度)
- ★対象品目：みず菜、九条ねぎ、伏見甘長とうがらし、紫ずきん
- ★実施場所：伊根町内の栽培ほ場
- ※全4回の内、どの回に出席しても結構です。
- ※参加費無料。



7つのプロジェクト計画を重点に 活動を展開しています

丹後農業改良普及センターでは、生産・経営技術面の支援を中心に2市2町、JA京都や丹後農業研究所などの関係機関とつながりを深めながら、活動の軸足を可能な限り農家の皆さんや集落の現場に置き、丹後地域の農業振興に力が発揮できるよう、活動しています。

20年度は、3年間をかけて重点課題に取り組む7つのプロジェクト計画、2年間をかけて地域づくりの支援に取り組む2つの地域づくり計画、1年間で成果を目指す5つの個別計画、新技術の実証普及などを進める18の調査研究計画の具体化を進めています。

普及センターでは、毎月の活動状況をホームページでお知らせするとともに来年2月に開催する普及活動報告会などを通じて、府民の皆さんから評価をいただき、求められるニーズの把握、活動内容の点検や充実を図ることとしています。

7つのプロジェクト計画の概要は次のとおりです。

20年度の課題名	支援対象者（地域）
個別経営体の法人化運営支援と集落営農組織の担い手機能強化	集落営農組織、担い手認定農業者 210戸、青年農業者 73名
ブランド京野菜生産による経営安定	JA京都京野菜部会 317戸
人と自然にやさしい農業生産の推進	エコファーマー 124名、有機野菜等栽培者
組織を中心とした丹後コシヒカリの産地基盤強化	稲作経営者研究会、大規模稲作農家、集落営農組織
加工直売組織の経営力の向上	直売グループ 53組織、加工グループ 29組織
集落再生に向けた計画づくり支援	京丹後市久美浜町甲坂集落・京丹後市丹後町上山集落
産地づくりの推進による農産物の生産拡大	丹後国営開発農地の営農者 300戸、6組織

詳しくはホームページ

<http://www.pref.kyoto.jp/tango/no-tango-nokai/index.html>

をご覧ください。



所長 中村 昌博 センター総括

<企画技術担当>

副所長	宇野 賢一	企画技術担当総括
主査	長谷川裕司	加工・地産地消
主査	澤田 嘉之	茶・黒豆・鳥獣害対策
主査	矢野 鈴枝	交流・地域づくり
主査	二木 仁	花き・環境保全型農業
主査	寺田 裕信	水稻・雑穀・果樹
主査	向田 慎	豆類・芋類・担い手
主任	吉浪 彰洋	京野菜・農薬関係・農業気象
技師	笈田 幸治	一般野菜・加工契約野菜
技師	古川 玲子	担い手育成

<地域支援担当>

副所長	辻 千秋	地域支援総括・庶務関係
副所長	塚原 淳二	京丹後市弥栄町
主査	小川 隆	京丹後市丹後町
主査	荻野 武夫	京丹後市大宮町
主査	小林 俊博	宮津市南部
副主査	竹内敬一郎	京丹後市久美浜町
副主査	瀬戸谷隆治	京丹後市久美浜町
主任	曾根 秀樹	宮津市北部・伊根町
主任	弓勢久美子	京丹後市網野町
主任	塩見 綱一	与謝野町
主任	橋本 香	京丹後市峰山町